

真心と笑顔で走るハンディキャブ！

あおぞら

みたかハンディキャブ交流誌 冬季号 Vol.136

協力：朗読ボランティア 《ういろうの会》

日帰り交流会

10月21日(日曜日)富士サファリパーク(静岡県裾野市須山字藤原)に秋の日帰り交流会で行って来ました。予定通りに三鷹市役所を八時に出発、東名高速道路に入ると直ぐに雪を被った富士山が見えてきましたのでみんなで「富士の山」を歌ってご挨拶をし、ズット富士山に先導されて目的地に到着。

運転手の盛田さんのバスに乗ったままサファリ・ゾーンのゲートを潜り、クマ、ライオン、トラ、チーター、ゾウ、サイ、キリン、シマウマ、山岳草食動物のワビチ、ムフロン、アメリカバイソン…をバスの車内に流れる解説を聴きながら一時間ほどで巡りました。

ベルグマンの法則：

○同じ種の動物は北に住むものほど大きい

○象の耳はラジエターの機能をしていて大きな耳をパタパタさせて体温調節をしている

○象の長い鼻は百万年かけて上唇と鼻が伸びたもの

○優しそうなラマにうっかり近寄ると臭い胃液を吹きかけられることがあるので要注意…

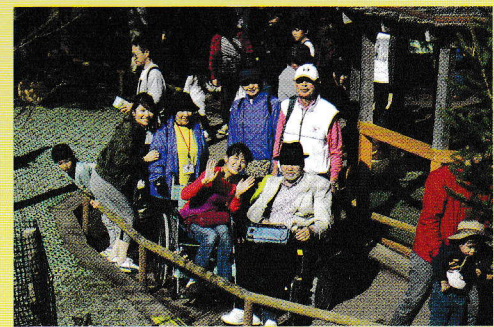
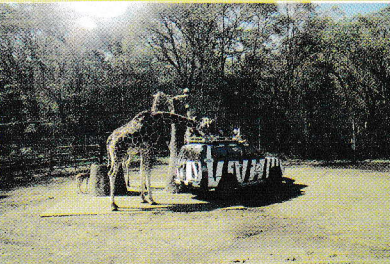
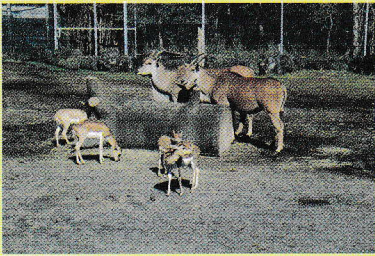
十二時前にバスを下車して、大きくて真っ白い富士山を背に集合写真に収まり、サファリ・レストランで富士山の型抜きご飯が入った幕の内弁当、茸の味噌汁、梨をゆっくりと味わいました。食後のお散歩でカンガルー、カピバラ、レッサーパンダ、マールと出会いました。ショッピングもしました。

集合場所を鮮やかなオレンジ色のハロウィーン飾の馬車を引くポニーの行列が通りました。

馬車に乗る我が子を写真に収めようとしている若いパパやママが周りに付き添って賑やかな光景を見ることができ、幸せのお裾わけを頂戴しました。

帰りは歌大好きというバスガイドさんの「瀬戸の花嫁」、そして「銀座の恋の物語」「いつでも夢を」のデュエット曲も歌い、アツという間に市役所に到着していました。

そして真っ暗になる前に無事に帰宅できました。この秋一番の好天に恵まれたいい一日でした。(伊藤ボランティア記)



みたかハンディーキャブの皆様、ボランティアの皆様、先日の富士サファリパークツアーの開催、誠にありがとうございました。

今回、妹の車椅子生活約15年の中で初めての遠出となりました為、いくつかの懸念点で少し不安を抱えておりましたが、当日の皆様のサポートはもちろんのこと、一緒に参加された皆様を楽しめるような企画、お気遣いをいただきましたおかげで、姉妹共々安心して心から楽しむことができました。

当日は綺麗な富士の眼下で、妹も一日晴れやかな気持ちでのびのびと過ごせたようで、本当に楽しそうにしていた様子が印象的でとてもうれしく思いました。

いつも外出の際は、往復の交通、休憩場所、準備物、時間配分などいろいろな点を考慮して万全の体制で臨む為、なかなか気軽に遠出ということにチャレンジしにくい部分があるのですが、今回参加させていただき、同行した私の中でもそれを払拭させられるととてもいい機会になりました。

事前のご準備、当日の体制、スケジュール等、とても大変だったかと存じます。皆様のお気持ちや細やかなご配慮を随所に感じ感謝の気持ちでいっぱいです。改めて御礼申し上げます。

今後とも引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。(参加された利用会員の木本さんより寄稿いただきました)

キャブボランティアの活動

・「敬老のつどい」送迎協力

9月15日(土)・16日(日)、三鷹市・三鷹市社会福祉協議会主催の「敬老のつどい」に参加された高齢者の方の帰宅の足として、今年もキャブでは「敬老のつどい運行」を行いました。普段キャブの運行は、利用会員さん限定ですが、両日は三鷹市・社協主催の行事への協力という事で公会堂へ出席なさった方々のうち送迎を希望された方をキャブの車により自宅玄関先までお送りしました。

15日は生憎の雨模様にもかかわらず多くの出席者があったため、キャブも帰宅の足として大忙しでした。

16日は天気も回復して参加の皆さんは演芸等に大満足、笑顔での帰宅のお手伝いが出来ました。

私たちは利用をして下さった皆さんの笑顔が嬉しく、今後も協力を継続していきたいと思えます。



・三鷹市地域公共交通活性化協議会

学識経験者・市民・交通関係者・諸団体から25名で構成され、年2・3回開催される。

三鷹駅前広場の交通対策/みたかシティバスの運行/駐輪場・サイクル(自転車)事業等に関する三鷹市内の交通環境に関する事を協議する委員会です。

バザー報告

第40回福祉バザーが11月18日(日)三鷹市中央防災公園において開催されました。

40回という事は、我々ハンディーキャブと同じ歴史?

今回も多くの方から用品を提供していただき、成功裏に終わりました。今回の売り上げは、32,650円になり、今後のキャブの活動に使わせていただきます。大変有難うございました。



ボランティア募集活動

○10/28 駅前ビラ配りとコミセン掲示板へのポスター貼り

○11/4 ハンディキャブ入会説明会(2名参加、入会予定)

○広報誌への掲載は随時行っています



一泊交流会中止のお知らせ

みたかハンディキャブ年間行事の一環として年2回 春・一泊/秋・日帰りの日程で、三鷹市からバス「ふれあい号」の提供を受け交流会を開催して参りました。

ハンディキャブ設立当時から掲げる“移動の自由”の理念によりいつでも外出の機会を作ろうとしてきました。また交流会は利用者さんとボランティア各々の交流を深める場でもあります。特に一泊交流会では、

個人ではなかなか出かけられない場所へ行き、乗降援助、宿泊所での入浴介助を行いつつ、夜の食事やその後の催し等ボランティアも楽しめる時間が持てるものでした。そのキャブ設立5年目から続けてきた

「一泊交流会」ですが、最近のボランティア不足・ボランティアの高齢化は如何ともしようがなく、このほどボランティアに負担のかかる「一泊交流会」の中止をキャブとして決断いたしました。来年度からは、

日帰り交流会を年2回開催する予定です。これからも利用者さん・ボランティアがこんな所へ行って良かったと思われる場所を厳選してご案内いたします。ご理解のほどよろしく願いいたします。交流部

年末年始の予約手続き

年末年始において、12月29日（土）～1月6日（日）の期間はハンディキャブ事務所をお休みとさせていただきます。

この間も運行は通常通り行いますが、ご予約の締切りを以下のとおりとさせていただきます。早めの締切りとなり申し訳ありません。

運行希望日		予約締切り日
12月29日（土）～1月6日（日）	⇒	12月21日（金）
1月7日（月）～1月10日（木）	⇒	12月26日（水）

宜しくお願い致します。

今後の協力行事・主催行事予定

- ・2019年3月23、24日 福祉有償運送運転者講習会
- ・2019年4月 平成31年度総会
- ・2019年5月19日 春の日帰り交流会

編集後記

地震、雷、火事、親父（トランプ大統領の放言）プラス台風（大雨、大風）と何でもありといった感じの1年が過ぎようとしています。いやなこと、つらいことも思い出として語れば何となく心も穏やかになるかも。そういえば平成もいよいよ最後の年となりました。来年は何という年号になるのでしょうか・・・。



株式会社
サカイ・ヘルスケア

私たち毎日の生活を支え、人を明るくする
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
日曜・祝日
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>
三鷹市下連雀9-3-15
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

みたかハンディキャブ緊急連絡先

運行管理者／東垣 080-1102-7281

万一上記の連絡先で連絡が取れない場合のみ下記の連絡先へご連絡ください。

須山 080-2150-9696、野本 080-3256-8660、宮田 090-4833-3541

NPO法人 みたかハンディキャブ 交流紙
発行 NPO法人みたかハンディキャブ交流部会
〒181-0012 三鷹市上連雀8-3-10 三鷹市上連雀分庁舎
TEL 0422-41-0185 FAX 0422-41-0274
E-mail : mcab3@jcom.zaq.ne.jp
http://mcab.jp
発行日： 2018年12月1日